



りすぐみだより

2歳児 りす組 No.9

令和3年 12月 22日

田島わくわく保育園

担任 増田 小林

鈴木 長谷

雪が降り始め、あっという間に冬景色に変わりました。子どもたちは窓の外を見て「雪降ってる〜！」「雪だるま作りたい！」等と話しています。

さて、先日は発表会ごっこがあり、皆とても元気良く歌ったり踊ったりセリフを言ったりと素敵な「おべんとうバス」の劇遊びを披露することができました。終わった後も、「またおべんとうバスしたい！」「楽しかった！」等の声が聞かれました。また他のクラスの発表を見て楽しそうに真似をする姿が見られます！特にぱんだ組の「ソイヤ」と「あこがれGo My Way！」の曲を流すと振り覚えていて、ハチマキや太鼓のバチやスカートを新聞紙や厚紙で作って渡すと「ソイヤ！」と太鼓を叩く真似をしたり、ノリノリで踊ったりしています！ブログにも様子を載せましたが、昨日、ぱんだ組のお兄さんお姉さんに来てもらって一緒に踊りを踊ったり、おべんとうバスごっこをしたりと交流をしました！

11月からは、りす組もうさぎ組・ぱんだ組・きりん組と一緒に遊戯室へ行き、延長保育をしています。お絵描きコーナーやままごとコーナー等それぞれ好きな遊びをしたり、大きいクラスのお兄さんお姉さんに優しくしてもらい、一緒に遊んだり話したりする姿がたくさん見られます。これからも色々なクラスと一緒に活動をする機会を設けたいと思っています！

また今月からりす組もリトミックに参加しています。保育室でも保育者が弾くピアノの音に合わせて動物になりきったり、リズムに合わせて歩いたりしていたからか、リトミックの際もピアノの音をよく聴き、うさぎや象になりきったり、手拍子をしたりしていました。始めは緊張した表情の子どもたちですが、徐々に笑顔で参加する姿がありました！これからも月に1・2回予定しているので楽しんでいきたいと思います。



クリスマスリースを作ったよ！☆

もうすぐクリスマス！ということで、子どもたちから「もうすぐクリスマスだね！」「サンタさんに〇〇お願いした！」等の声が聞かれたり、シングルベルの歌を口ずさんだりとクリスマス気分です！

そこで、今月はクリスマスリースの製作をしました。リースに見立てた紙皿に、ハサミを使って一回切りをした様々な色や柄の折り紙や片段ボール紙を飾りました。ハサミの使い方も回数を重ねてきたことで、どんどん上手になってきて子どもたちも真剣な表情で切っていました。雪だるまの顔もペンで描き、色々な表情の雪だるまが付いたとても可愛らしいクリスマスリースが出来上がりました！



箸の移行に向けて・・・

今、箸を使った遊びをしたり、食事やおやつ時間はスプーンやフォークを三点支持の持ち方で食べたりして、箸の移行に向けて頑張っています！箸を使った遊びをしているお友だちがいると、その様子を見て「〇〇も箸の練習したい！」と意欲的な言葉も聞かれます！最近では、三点支持の持ち方ができるようになり、箸で食材を掴めるようになり、食事の際、箸を使って食べられるお友だちが増えてきました。また日が近くなったら詳しくお知らせしますが、来年2月頃うさぎ組進級に向けて自分の箸と弁当箱も用意していただきます。是非ご家庭でも、三点支持の持ち方で食べられるよう促したり、三点支持の持ち方ができるようになったら箸を使ったりしてみてください！

